

レゴ・マインドストームを使って ロボットコンテストに出てみよう！



WROロボットコンテストの特徴

自律型ロボット競技！！

ロボット製作とプログラム開発のトータル技術で競う自律型(1)ロボットコンテストです。ロボットを組立て、その動きを制御するプログラムも子どもたちが開発します。

1：自律型とは、リモコンのように人間が操作するのではなく、プログラムによってロボットの動きを制御することで、ロボットが光センサやタッチセンサを使い、自動的に判断して進みます。

市販ロボットキットを利用！！

市販のレゴ・マインドストームを使用することで、誰もが参加しやすい大会となっています。専門工具や設備は一切不要です。

チームワークでコミュニケーション力もUP！！

小学生から高校生までの子どもたちがチーム(子ども2~3名とコーチ《大人》1名)を組んで競技に参加します。仲間と共にロボットを組立て、コースをいかに速く、正確に走るか、それをどう実現していくかアイデアを出し合い、各種競技に挑戦します。

世界中の参加者と交流できる！！

昨年の2008年大会では世界25カ国から1万チーム以上の参加があり、各国から選抜された代表チームが横浜の決勝大会に参加しました。岐阜予選の小学生チームから選抜された「ピークルズ」は、国内予選を見事突破し世界大会への出場を果たしました。WRO2009国際大会は韓国のポハン市で開催されることになっており、昨年を上回る数多くの海外チームが参戦する予定です。

WRO JAPAN 岐阜地区予選会

日付：7月5日(日)
場所：かかみがはら航空宇宙科学博物館

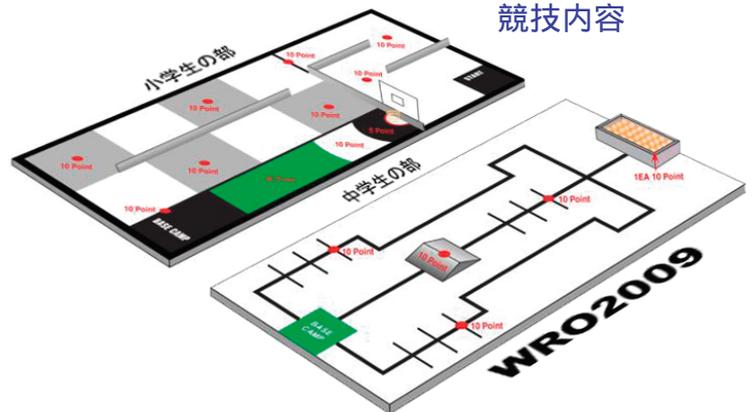
WRO JAPAN 決勝大会

日付：8月23日(日)
場所：科学技術館(東京都千代田区)

WRO 2009 国際大会

日付：11月7日(土)、8日(日)
場所：韓国・浦項(ポハン)市

WRO 2009 世界大会 競技内容



小学生の部では、ピンポン玉1個を持ってスタートエリアを出発、迷路やグレーの格子状のコースを進んだ後、ベースキャンプを経由してピンポン玉を輪に投げ入れ、再びベースキャンプに戻ります。

中学生の部では、ベースキャンプから出る3コースの内1つを選択してライトレースで反対側のピンポン玉100個を入れたボックスに進み、できるだけ多くのピンポン玉を拾い上げた後、往路とは別のコースを通してベースキャンプに戻ります。



WRO岐阜予選 運営委員会 事務局

かかみがはら航空宇宙科学博物館
〒504-0924 岐阜県各務原市下切町5丁目1番地
電話：058-386-8500・ファクス：058-386-9912
e-mail：kokuuchu@city.kakamigahara.gifu.jp
NPO法人 MACH B&F
〒509-0115 岐阜県各務原市緑苑南3の86
電話・ファクス：050-3407-3013
e-mail：wrogifu@machbaf.org

主催：各務原市 共催：NPO法人 MACH B&F
後援：各務原市教育委員会、中部大学

